

春日の候、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。  
いつも弊社を御利用頂き有難うございます。  
大雪の痕跡も無くなって来ており、新しい季節を迎えると同時に、  
消費税8%を迎えますが、皆様には少しでも良い情報などをお伝えし、  
お力になれる様頑張ってお参りたいと思っております。  
今回は、お問い合わせの多かったFC（鋳物）について  
お知らせさせていただきます。（営業部 塚原 佳由）

<編集者>  
塚原 佳由  
望月 博隆  
村松 貴  
赤木 健三  
山田 幸平

## 鋼種 Q & A

### ～ FC（鋳物）について ～

鋳物と言えばねずみ鋳鉄のことで、JIS規格ではFC-〇〇〇と呼びます。  
FCの「F」はFerrum（鉄） 「C」は鋳込む事を意味するCastまたはCasted。  
FCの後に3桁の数字は（昔は2桁）引張強さ（N/mm<sup>2</sup>）を表しています。  
鋳物は鉄中の炭素量が2.6～6.67%の合金であり、ケイ素の量で材質に違いを出します。  
（各製造会社によって成分などの違いがありますが、材料試験で強度・硬度などが許容範囲であれば認定されているようです。）

鋳物を使用される理由としては、

- 鋳物は型枠などで作る鉄製の中では比較的安易に製造できる性質を持っている（他の金属と比べ収縮が小さい）
- 対摩耗性
- 被削性が良い
- 振動吸収能力が大きい
- 水に対する耐食性が鋼より優れている
- 熱衝撃に強い事などが挙げられる事から、複雑な形状のものが比較的安価で製造でき、振動を抑える効果が大きく加工しやすいなどが挙げられます。（工作機械・印刷機・水道管・自動車・コンプレッサー）

上記のようにFC材は原材料も安価であり、それなりの利用価値のある鋳物用素材です。切削性は、超硬バイトなどで削れば真鍮のようにサクサク削れ、切粉もカールして長くならず細かく分断するので掃除などは容易になります。鋳物は組織などいろいろあり簡単には比較できませんが、鋼と比較すると伸びやたわみ量が少なく弾性に欠けると言えます。そのデメリットを克服した鋳物がFCD「ダクタイル鋳物」です。FCDについては、また後日報告させていただきます。

### 社長のワンポイント！

日本の四季で一番花の似合う季節となり、桜前線もいよいよ本格的に全国横断となりました。山梨はあの雪害で大きな打撃を受け、特に農業もなかなか復活というところにはならない状況となり、観光立国を目指している山梨県にとって桃・サクランボ・葡萄という観光に直接関係のある生産物が大打撃となり、今シーズンの観光収入は生産農家・販売会社にとっては大変な経営環境に陥ってしまった。山梨の税収入は鉱工業生産という分野。製造業がほとんど占めています。そこに力点を置かず、観光という税収入が低い部分に走り、今回の雪害・・・。今山梨が置かれている環境は全てにおいて壁に当たっている状況です。私達製造業の立ち位置もゴールが無く、光が見えない中での状況での戦いです。東京・埼玉・静岡東部に近いという利点を活かした、製造業の復活を行わなくして地元での活路はほとんど厳しい状況だと考えております。製造業の生き残り展開の修正を行って地元山梨に製造業の復活！！雇用安定を狙った製造業の復活を！！！！  
営業部隊が皆様に多くのご提案をさせていただけるよう日々精進して参ります。

追伸、月に一度、特殊鋼メーカー・非鉄メーカー・工具メーカー様と勉強会を開催しております。もし皆様方も社内勉強会をお考えでありましたら、是非お声掛けしてください。当社全社一丸で、皆様にお役に立ちたいと心願しております。

### ねずみ鋳鉄品の機械的性質

種類の記号	引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	ブリネル硬さ (HB)
F C 100	>100	>201
F C 150	>150	>212
F C 200	>200	>223
F C 250	>250	>241
F C 300	>300	>262
F C 350	>350	>277

よく使われているのは

- ・ FC 200
- ・ FC 250 です

## ★ 県内の動向 ★

### ★国中エリア★

2月は大雪の影響も有り後半にかけて突発的な受注も有りましたが、3月に入り少しスローペースになって来た感があります。4月の消費税UPにあたり、もう少し忙しく動くのかと思っておりましたが、思っていたような動きは見られなかったと感じます。  
業種によっては5月まで忙しく製造予定があるようなので、極端な落ち込みは見られない動きがしばらく続くと思えます。

### ★郡内エリア★

2月期は大雪の影響により、物流が止まりかなり厳しい状況でした。  
3月に入り、少なからずではあります増税前の駆け込み需要の突発があり、先月よりは良い状況になっております。  
半導体関係は好調ですが、3月後半はかなり厳しい状況です。4月の増税後は変わらないとか悪くなるか意見が割れており、4月の動向を注意していきたいと思えます。

### ★上野原エリア★

2月14日の大雪により2月～3月は仕事量が少なくなったように思います。お客様からも納期に間に合わず仕事にならなかった等との話を聞いております。依然として半導体・エコカーは良い動きしている様子です。  
4月からの増税など、厳しい事が続きますが、今後の動きに注視していきたいと思えます。